

漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

令和4年8月15日発行
 毎月1回15日発行
 編集兼発行人 公益社団法人 全国漁港漁場協会
 橋本 牧
 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7
 ウンビン神田ビル2階
 電話 東京(626)0066
 定価 1部 70円 (会員の購読料は会費の中に含む)

各地区協議会を開催

関東東海地区協議会



関東東海地区協議会の様子

令和4年度関東東海地区協議会が7月12日静岡県焼津市の「ホテルフレア松風」において開催され、茨城、千葉、神奈川、静岡、愛知、三重の6県の漁港漁場協会と水産庁、全国漁港漁場協会等から関係者34名が参加した。

冒頭、中野弘道静岡県漁港漁場協会会長(焼津)市長から「これからの漁港・漁場の整備が、計画的かつ効果的に実施されるよう本協議会において活発な議論をお願いしたい」との挨拶があった。

次いで、来賓の橋本牧(公社)全国漁港漁場協会会長、中村克彦水産庁漁港整備部水産施設課災害対策室長が挨拶し、

協議会では、①漁港の衛生管理について②残土処理用地の整備と確保について③ごみの不法投棄に対する対応状況について④漁港機能の集約と廃港について⑤民間活用による漁港の有効利用について⑥10月3日に発生する災害への対応について(漁港の一般利用(釣り等)への対応について)⑦漁港の占有申請に係る架空線の記載について⑧議題、また漁場関係では⑨干潟・シヨンの策

東北太平洋漁港ブロック協議会



東北太平洋漁港ブロック協議会の様子

令和4年度東北太平洋漁港ブロック協議会が7月14日午後3時から仙台市の仙台カテドラルホールにおいて、青森県、岩手県、宮城県、福島県の4県から44名が出席して開催された。

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、規模を縮小し、十分な感染対策を講じながら開催した。

最初に幹事県協会として宮城県漁港漁場協会の佐藤光樹会長、塩籠市長が「東北地方の太平洋側に位置する私たち四県は、豊かな漁場に恵まれ、

これまで日本全国に良質な水産物を供給してきたが、近年の気候、海洋環境の変化により、サケやサンマなどの冷水種をはじめとした水産物を、歴史的な不漁となっている。こうした状況は、生産者をはじめ、水産加工業や魚市場等、地域産業に深刻な影響を与えており、これを解決していくためには、環境と調和した持続可能な水産物の確立に向けた一層の支援が必要である」と挨拶した。

続いて水産庁漁港整備部防災課課長の廣山が、「歓迎挨拶を述べた。

久志課長及び(公社)全国漁港漁場協会の橋本会長が来賓挨拶をし、次いで田原理事が、第11回全国漁港漁場大会への提言について説明を行い、一、新たな「漁港漁場整備長期計画」に基づき漁港・漁場の整備を将来にわたる計画的に行われることが必要であることから、着実にその事業を進めていくための策の確保を含めた支援を行うこと。

二、水産政策の改革に即し水産業の成長産業化を実現するため、次に掲げる項目を推進すること。

(一)産地の生産・流通機能の強化と養殖適地拡大のための漁場環境の改善を目指す、水産業の成長産業化の実現。

(二)海洋環境変化に適した漁場生産力の強化と災害リスクへの対応強化による持続可能な漁業生産の確保。

北日本地区協議会

令和4年度北日本地区協議会が、7月14日午後3時30分から金沢市のホテル益次において、秋田県、山形県、富山県、石川県の漁港漁場協会、水産庁等から関係者21名が出席して開催された。

冒頭、小泉勝石川県漁港漁場協会会長(金沢)が「先日、石川県では、能登地方を震源とする

定状況及び干潟造成事業の実施状況について②漁港機能回復長期計画について③とした講演が行われた。

議事は中野弘道協会会長が議長となり進められ、漁港漁場に関する課題について関係県からの情報提供に基づき協議が行われた。

漁港関係では、①漁港の衛生管理について②残土処理用地の整備と確保について③ごみの不法投棄に対する対応状況について④漁港機能の集約と廃港について⑤民間活用による漁港の有効利用について⑥10月3日に発生する災害への対応について(漁港の一般利用(釣り等)への対応について)⑦漁港の占有申請に係る架空線の記載について⑧議題、また漁場関係では⑨干潟・シヨンの策

「海業」による漁村の活性化と地域の産業を支える多様な人材の活躍を目指した漁村の魅力と所得の向上について要請することを、その後廣山課長が新たな漁港整備長期計画(画)についてと題して講演を行い、次に宮城県水産庁の渡邊一技術室主任が「宮城県におけるブルカートの取組について」と題して事例紹介を行った。

最後に、次期の協議会開催である福島県港漁場整備部常任理事の穴戸勤福島県土木部港漁課課長が閉会の挨拶を述べた。



九州地区協議会の様子

令和4年度九州地区協議会を望む「海業」の言葉が港漁場協会協議会が7月21日午後3時から福岡市の「博多サンヒルホテル」において、九州、沖縄8県から16名が出席して開催された。

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、規模を縮小し十分な感染対策を行った。その開

冒頭、幹事県協会である(公社)福岡県漁港漁場協会の佐藤政俊会長は「コロナ禍の中、皆様方とご一緒に九州大会の在り方を協議してきた。それらの経緯からも、形は異なるが本日も開催できたことに厚く感謝する」と挨拶した。

今年3月、新たに漁港整備計画が策定され、水産業の成長産業化への位置づけと活性化

九州地区協議会開催

令和4年度九州地区協議会を望む「海業」の言葉が港漁場協会協議会が7月21日午後3時から福岡市の「博多サンヒルホテル」において、九州、沖縄8県から16名が出席して開催された。

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、規模を縮小し十分な感染対策を行った。その開

冒頭、幹事県協会である(公社)福岡県漁港漁場協会の佐藤政俊会長は「コロナ禍の中、皆様方とご一緒に九州大会の在り方を協議してきた。それらの経緯からも、形は異なるが本日も開催できたことに厚く感謝する」と挨拶した。

今年3月、新たに漁港整備計画が策定され、水産業の成長産業化への位置づけと活性化



北日本地区協議会の様子

このよな中、水産業場の整備を善美に進め、を取り巻く環境は、依然水産業の生産性、機能性として厳しい状況が続いている。この一層向上させること、水産物の安定供給の基盤となる漁港と漁

産業化が可能になるものとして確信している。九州、沖縄の協会は、一体となって国や県と緊密な連携を図り、計画実現に向けた漁港整備の更なる推進に取り組んでまいりたい」と挨拶した。

続いて、大分県道橋農林水産部水産局長(代)理・深川敦平水産課課長が来賓の挨拶を述べ、最後に橋本牧(公社)全国漁港漁場協会会長から寄せられた挨拶メッセージが披露された。

議事に入り、①全国協議会への提案事項については、漁港整備長期計画に係る24項目、その他9項目を提案することを決定した。②各協会の関係・協議事項では、今後の九州地区協議会開催の在り方について昨年引き継ぎ意見が出され、今後も継続して協議していくこととなった。

このほか、会員支援策に係る各協会独自の取組み「全国漁港漁場大会における参加者交流会」について情報交換が行われた。③次期開催については、佐賀県で開催することを決定し、佐賀県漁港漁場協会の山川史事務局長(佐賀県農林水産部水産課課長)が次回開催に向けて抱負・歓迎の挨拶を述べ、協議会を終了した。

各県協会を 総会を開催

山口県漁港 漁場協会

山口県漁港漁場協会（会長・前田晋太郎）は、7月15日（金）14時から山口市の「セブ」トピア山口において、令和4年度通常総会を開催した。

冒頭、7月8日に御逝去された安倍元首相の御冥福をお祈りして黙とうを捧げた。



山口県協会の通常総会の様子

引き続き中村整備課長が「新たな漁港整備計画（案）について」の講演をした後、前田会長を議長として議事に入り、令和4年度通常総会を開いた。

冒頭、7月8日に御逝去された安倍元首相の御冥福をお祈りして黙とうを捧げた。

引き続き中村整備課長が「新たな漁港整備計画（案）について」の講演をした後、前田会長を議長として議事に入り、令和4年度通常総会を開いた。

和歌山県漁港漁場協会（会長・望月良男）は、7月8日（金）午後2時から和歌山市の「アパロ」にて令和4年度通常総会を開催した。

望月会長が議長として進行し、第一号議案（令和3年度会務報告、令和3年度一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）、第二号議案（令和4年度事業計画、一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）について、75回通常総会を開いた。

望月会長が議長として進行し、第一号議案（令和3年度会務報告、令和3年度一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）、第二号議案（令和4年度事業計画、一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）について、75回通常総会を開いた。

和歌山県漁 港漁場協会

和歌山県漁港漁場協会（会長・望月良男）は、7月8日（金）午後2時から和歌山市の「アパロ」にて令和4年度通常総会を開催した。

望月会長が議長として進行し、第一号議案（令和3年度会務報告、令和3年度一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）、第二号議案（令和4年度事業計画、一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）について、75回通常総会を開いた。



愛媛県協会の通常総会の様子

愛媛県漁港 漁場協会

愛媛県漁港漁場協会（会長・中畑修）は、7月28日午後4時から松山市の「ANAクラウンプラザホテル」において第75回通常総会を開いた。

中畑会長が議長として進行し、第一号議案（令和3年度会務報告、令和3年度一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）、第二号議案（令和4年度事業計画、一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）について、75回通常総会を開いた。

広島県 漁港協会

広島県漁港協会（会長・新原芳明）は、7月19日16時から呉市の「呉飯急ホテル」において、令和4年度通常総会を開催した。

新原会長が「海城環境の変化、漁獲低迷に加え、新型コロナウイルス感染症拡大による水産物の流通・消費動向が大きく変化するなど多くの課題を抱えている。国・県からの支援が不可欠である。丁寧な要望



広島県協会の通常総会の様子

全国水産都市三団体 連絡協議会が総会

全国水産都市三団体連絡協議会（会長・谷川浩）は、7月22日（金）に東京都内の「東都ホテル」にて令和4年度通常総会を開催した。

谷川会長が議長として進行し、第一号議案（令和3年度会務報告、令和3年度一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）、第二号議案（令和4年度事業計画、一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）について、75回通常総会を開いた。



金子大臣（右から3人目）に要望書を手渡し

金子大臣（右から3人目）に要望書を手渡し、全国の水産都市市長ら50名が出席した。

冒頭、谷川会長の主催者挨拶に続き、来賓の備前征士郎漁港漁場協会の代表挨拶が行われ、理事16名が選任された。

総会終了後、意見交換会を開催し、盛況のうちに終了した。



和歌山県協会の通常総会の様子

和歌山県漁港漁場協会（会長・望月良男）は、7月8日（金）午後2時から和歌山市の「アパロ」にて令和4年度通常総会を開催した。

望月会長が議長として進行し、第一号議案（令和3年度会務報告、令和3年度一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）、第二号議案（令和4年度事業計画、一般会計及び特別会計収支決算並びに剰余金処分に関する件）について、75回通常総会を開いた。

水産庁 漁場管理者研修会開く

水産庁主催の令和4年度漁場管理者研修会が、7月15日（金）、TKP東京駅大ホールにおいて開催された。

研修会では、令和4年度漁場管理のあり方について、計画的な管理の重要性が強調された。



漁場管理者研修会の様子

シンポジウム開催 都市漁村交流

都市漁村交流推進協議会（会長・藤本昭夫）は、7月26日（日）に東京都内において、令和4年度都市漁村交流シンポジウムを開催した。

シンポジウムでは、都市と漁村の交流促進に関する課題が議論された。

水産庁 水産庁人事異動

水産庁は、7月16日付で、水産庁の人事異動を発表した。

異動の内訳は、水産庁長官補佐、水産庁次長補佐、水産庁課長補佐などである。

事務所 事務所移転

全国漁港漁場協会（本社）は、事務所を移転した。

新事務所は、東京都千代田区神田鍛冶町3-1-7にあり、8月15日より業務を開始する。

拡大や雇用の活性化に結び付けていくよう、ご支援をお願いいたします。最近の水産業界は、燃料や資材の高騰、コロナ禍による水産物の流通・消費の変化、都市と地方の交流停止など、危機感を募らせている。また南海トラフ地震による甚大な津波被害が生じる恐れのある漁村において、安心して暮らせる防災減災対策が着実に進んでいくことを期待していると述べた。続いて、田中郁也水産庁次長が、令和4年度事業計画案、一般会計及び特別会計収支決算案、及び収支予算案（案）について、75回通常総会を開いた。

田中郁也水産庁次長は、令和4年度事業計画案、一般会計及び特別会計収支決算案、及び収支予算案（案）について、75回通常総会を開いた。

田中郁也水産庁次長は、令和4年度事業計画案、一般会計及び特別会計収支決算案、及び収支予算案（案）について、75回通常総会を開いた。

田中郁也水産庁次長は、令和4年度事業計画案、一般会計及び特別会計収支決算案、及び収支予算案（案）について、75回通常総会を開いた。

田中郁也水産庁次長は、令和4年度事業計画案、一般会計及び特別会計収支決算案、及び収支予算案（案）について、75回通常総会を開いた。